

## 第5回 第3期鶴見・あいねっと策定検討会 議事要旨

日時 : 平成27年11月4日(木) 15:00~16:40

場所 : 鶴見区役所6階 9号会議室

策定委員 : 小山委員長、八森副委員長

阿武委員、遠藤委員、大野委員、荻島委員、河西委員、烏田委員、川合委員、  
神保委員、杉浦委員、富樫委員、

事務局 : 福祉保健センター長、同センター担当部長、福祉保健課長、高齢・障害支援課  
長、こども家庭支援課長、生活支援課長、地域力推進担当課長、  
区社会福祉協議会事務局長、区福祉保健課、区社会福祉協議会

### 1 開会

### 2 議事

#### (1) 第4回策定検討会の確認について

\* 資料2「第4回策定検討会議事録」をもとに説明

→内容に関する質問・意見等なく、ホームページへの掲載について承認

#### (2) 骨子案に関する意見募集の実施結果について

\* 資料3「第3期鶴見・あいねっと骨子案リーフレット」

\* 資料4「骨子案に関する意見募集の実施結果」をもとに説明。

→内容に関する質問・意見等なく、説明終了

#### (3) 地区別計画の策定状況について

\* 資料5「地区別計画の策定状況」

資料6「各地区の地区別計画(案)」をもとに説明

- ・第3期のポイントでもある「健康」を含めた目標が増加した。
- ・地区によって様々な方法で地区別計画の策定が行われた。
- ・市場地区－キャッチフレーズを5つに絞って住民投票で決定。
- ・潮田中央地区－計画作りをきっかけにあいねっと検討委員会を立ち上げた。
- ・生麦第二地区－生二夢会議(地区懇談会のタイトル)で3つのテーマについて話し合いを行った。
- ・豊岡地区－第2期の間に「あいねっとの会」が設立され、定期的な開催の中で第3期計画づくりの話し合いがされた。
- ・寺尾地区－アンケート調査を行い、その結果をもとに計画が話し合われた。
- ・駒岡地区－高齢者・障がい者・子どもの3つの分野ごとに分かれて話し合いが行われた。
- ・下末吉地区－地区懇談会の中で情報交換の場が必要との意見があり、下末吉あいねっと情報交換会が行われた。

#### (進行役)

- ・地区別計画がそれぞれの地区によって策定されたとのこと。全体を通してご意見があれば、いただきたい。

#### (委員)

- ・第2期あいねっとのときは一部の人しか知られていなかった。第3期の計画は区と

地区の計画が一体となって考えられている。また、親しみやすい計画になって来たのではないと思う。地区全体で取り組むことと意識されてきており、地区内での垣根がなくなってきたように感じた。

(進行役)

- ・地区の計画に区の計画が反映され、役員以外の方の声も反映されあいねっこの目指すものになってきたというご意見だった。

(委員)

- ・地区懇談会に参加された子育て中の方から「参加しやすい会であった」「意見を言える場があって良かった」という感想を聞いた。ただ、参加した会が地区別計画を考える場があるという事はその場で初めて知ったということであった。まだまだあいねっこの周知が不足していると感じた。

(委員)

- ・地区懇談会では住民の方に多く声を出してもらえたが、まだまだ全部の声は聞いていないこともあったので、人が集まるところに出ていこうという趣旨で、キャッチフレーズだけが夏祭りの場を活用してアンケートを実施した。子どももアンケートに参加してくれて色々な世代の声を反映できたと思う。

(委員)

- ・潮田地域ケアプラザのエリアは5地区あり、それぞれの地区独自のやり方で作成されていた。どの地区も色々な人が参加され今困っている事などが話題になっていた。計画を作って終わりではなく、困りごと日々変わってくるので、第3期計画期間の途中でも住民の意見を聞いて振り返る場があると良いと感じた。

(進行役)

- ・計画で終わるのではなく、生きた計画になることが大切というご意見だった。

(委員)

- ・委員になった当初は「あいねっ」とって何だろうと思っていた。これまでは区と地区のつながりがなかったように思ったが、今回はつながったように感じるので第3期はPRを積極的に行えると良いと思う。

(進行役)

- ・区の計画のどの部分に地区の計画が該当しているかが分かりやすくなっている。支援チームの関わりが今回の連動性につながったように感じる。

(委員)

- ・地区別計画の中の区計画とのつながりの図は網掛けと丸の2種類あるが、違いはあるのか。

(事務局)

- ・地区別計画は現在作成途中でもあるので、最終版では全て網かけになる予定。

(進行役)

- ・今回の計画のポイントは、地区別計画策定が住民参加型で多くの方の意見を反映できた。区と地区の計画に連動性が生まれた。計画を生きた計画に出来るように途中でのモニタリングや修正をしていけるようにしていけると良いということだった。

#### (4) 第3期計画の全体構成について

- \* 資料7「今後の策定スケジュール」をもとに説明  
→内容に関する質問・意見等なく、説明終了

#### (5) 素案について

- \* 資料8「第3期鶴見・あいねっ素案(概要版)(案)」  
\* 資料9「第3期鶴見・あいねっ素案(案)」

(進行役)

・まず概要版について、前回の策定検討会で確定した骨子と変更はないとのことでしたが、ご意見をいただきたい。

(委員)

・「鶴見区の現状」部分の高齢者の現状になぜ市内順位がないのか。他の項目には市内順位が記載されているので、表記は統一された方が良いのではないか。

(事務局)

・高齢化率は、高齢者数は増加しているが、市内平均よりも低く市内では中位であるため、この資料では市内順位は記載していない。また、自治会加入率については、鶴見区は市平均よりは高いが年々減少している。5年前は80%を越えていた。

(委員)

・表記は統一した方が良いので、市内順位は記載した方が良い。

(進行役)

・高齢者数も追記し、市内順位の表記を統一した形に修正して意見募集を行うことで良いか。

→承認

(進行役)

・素案(案)についてもご意見をいただきたい。第1章のあいねっととは何かについてはいかがでしょうか。

→内容に関する質問・意見等なく、承認

(進行役)

・第2章の統計データについては、いかがでしょうか。

・自治会町内会の加入率の増減データを統計データとして追加するということですが、いかがでしょうか。

→追加する事で、承認

(進行役)

・第3章以降の計画の振り返りや取り組みについては、いかがでしょうか。

(進行役)

・策定委員の活動をコラム形式にして記載している箇所について、活動によっては複数の推進の柱に該当する場合もあると思うが、あえて特に関係する1つの柱の部分に記載されているが気になった部分などはありますでしょうか。また、コラムや地区別計画のページについて、字体が他の文章とは違っている理由は何かあるのでしょうか。

(事務局)

・地域の皆さんで作り上げた地区別計画の原稿の雰囲気を活かすため、字体を変更している。

→コラムの部分等についても意見等なく、承認

(進行役)

・区民の方から素案について意見をもらう際に、策定委員の方からの意見も反映する事が出来るので、気づいた点があれば事務局までご意見をいただければと思う。

(委員)

・意見募集はいつも1か月程度で行っているが、それが標準であるのか。もっと期間があると意見が多く集まるのではないか。

(事務局)

・基本的には、意見募集を行う際には1か月を基準に実施させてもらっている。

(6) その他

\* 資料 10「第 3 期計画最終版に追加する原稿」をもとに説明

\* 資料 11「鶴見・あいねっと推進フォーラムチラシ案」をもとに説明

(進行役)

・あいねっと策定検討委員の中からも推進フォーラムの企画に関わられた方もおりますので、ひとことお願いしたい。

(委員)

・企画委員で率直に意見を出しあって企画内容を検討する事が出来た。「どのような内容だと多くの方に参加してもらえるか」「子どもが興味を引くためにどうするか」などを考えた結果の内容となった。PR をしっかりと行い多くの方に参加してもらえるフォーラムになれば良いと思う。

→内容に関する質問・意見等なく、説明終了

(事務局)

・本日みなさんからいただいたご意見を踏まえて、事務局で素案を作成していきたい。今後意見募集を区民の方にかける。いただいた意見を整理して、1月の策定検討会で、計画案という形でお示しをし、忌憚のないご意見をいただきたいと思う。

3 閉会

委員長より挨拶

**次回**：第 6 回 第 3 期鶴見・あいねっと策定検討会

日時：1月13日（水）10時～